

鎌倉市SDGsつながりポイント かわら版



鎌倉市SDGsつながりポイントは鎌倉市で導入されている、人と人をつなげるコミュニティ通貨です（「まちのコイン」というアプリを利用します。コインの名前は「クルッポ」）。このかわら版では、鎌倉市SDGsつながりポイントを通じて地域の人と仲良くなった！という体験談などをお伝えします。

暑い夏が終わり、少し涼しく過ごしやすいようになってきた10月の鎌倉では、さまざまな催しが開かれました。「クルッポ」も市内の3つのイベントに出店し、みなさんに利用していただきました！

1つめの「オクトーバーフェストKAMAKURA 2024」は、鎌倉市役所前にて2日間開催され

R6. 12. 25

鎌広受付

もったいないカプセルでハロウィン！

た、県内のブルワリーやフード、各地からのクラフトビールの出店と、子どもブースや体験ワークショップなどで賑わう催し。

2つめの「なみおと盆踊り祭 2024」は、稲村ヶ崎公園を舞台に行われる生演奏の盆踊り祭。夕景の富士山と、稲村ヶ崎の波の音を味わいながら、盆踊り・ライブ・ダンスショーなどのステージパフォーマンスや、綿菓子・金魚すくいなど昔ながらの縁日、キッチンカーやマルシェなどが出店しました。

3つめの「鎌人いち場」は、今年で25回目を迎える地域イベント。フリーマーケットやライブパフォーマンス、ワークショップ、飲食の屋台など、鎌倉市民を中心とした店舗・団体が広場に並び、大人から子どもまでたくさんの方が集ってつながりのわが広がるイベントです。

今回「クルッポ」は、イベント内に散りばめられたQRコードを集めてくると景品と交換できるスタンプラリー、市民のみなさんやお店などからいただいた、小さくなって着れなくなってしまった子ども服や、読み終えた本、戸棚に眠っていた食器などの「まだ使える」「もったいないもの」を「クルッポ」と交換できる「まちのもったいないマーケット」のほか、御成通り商店街にあるカプセルトイ専門店「御成カプセル」の使わないカプセルを活用したハロウィンランタンづくりワークショップを開催しました！（※ワークショップは「鎌人いち場」



「なみおと盆踊り祭 2024のみ」

ワークショップでは夜に映えるハロウィンランタンづくりが大人気！子どもたちがつくったランタン片手に盆踊りを楽しんでいました。

オクトーバーフェストでは、過去のもったいないオリジナルグッズと交換できるスタンプラリーが大人気。子どもサイズはあつという間になくなってしまいました…！

楽しみながらももったいないものを救う体験をすることができ、地域のみなさんとつながりがたくさん生まれた10月でした！